



FAMIC(ファミック)

独立行政法人 農林水産消費安全技術センター

FAMIC メールマガジン 第 761 号



平成 30 年 12 月 26 日

――目次――

1. FAMIC(ファミック)情報
2. 食品の安全に関する情報等
 - 内閣府消費者委員会事務局
 - 内閣府食品安全委員会事務局
 - 消費者庁
 - 農林水産省
 - 厚生労働省
 - 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所
 - 国立医薬品食品衛生研究所
3. 官報から
4. パブリックコメントに関する情報
 - 募集中のもの【前号掲載分以降】
 - 実施結果【前号掲載分以降】
5. 最近の話題・キーワード

1. FAMIC(ファミック)情報

FAMIC ホームページに、以下の情報を掲載しました。

■規格検査部■

◇新たな JAS 制度説明会の開催及び参加者の募集について

<http://www.famic.go.jp/event/jas/index.html>

平成 31 年 2 月 1 日（金）から、新たな JAS 制度・規格の提案に関する説明会を全国 8 か所にて開催します。

【内容】

- 新たな JAS 制度及び新規制定規格について
- 相談窓口の紹介（規格制定の流れやサポートの内容）
- 関連予算及び最新情報の紹介

【開催日時及び場所等】（説明会は概ね1時間半程度を予定しています）

○札幌会場

3月1日（金）13時30分～

道新北ビル庁舎 3階 会議室

（札幌市北区北10条西4-1-13） 定員約80名

○仙台会場

3月5日（火）13時30分～

仙台第3合同庁舎 2階 大会議室

（仙台市宮城野区五輪1-3-15） 定員約100名

○さいたま会場

3月6日（水）13時30分～

さいたま新都心合同庁舎検査棟 7階 大会議室

（さいたま市中央区新都心2-1） 定員約100名

○横浜会場

2月12日（火）14時00分～

横浜第2合同庁舎 1階 共用第1会議室

（横浜市中区北仲通5-57） 定員約100名

○名古屋会場

2月15日（金）14時00分～

名古屋能楽堂 会議室

（名古屋市中区三の丸1-1-1） 定員約90名

○神戸会場

2月8日（金）13時30分～

FAMIC 神戸センター 3階 会議室

（神戸市中央区港島南町1-3-7） 定員約90名

○岡山会場

2月1日（金）10時30分～

中国四国農政局 岡山第2合同庁舎 10階 第10会議室 AB

（岡山市北区下石井1-4-1） 定員約60名

○福岡会場

2月20日（水）14時00分～

なみきスクエア 第1第2会議室

（福岡市東区千早4-21-45） 定員約100名

【参加申込方法】

インターネットまたは FAX によりお申し込みください。定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

申込フォーム：

○札幌会場

インターネットでの申込み

https://www.famic.go.jp/famic1412/jasentry_sapporo/form.cgi

FAX での申込み [PDF:35KB]

<http://www.famic.go.jp/event/jas/3102/sapporo.pdf>

○仙台会場

インターネットでの申込み

https://www.famic.go.jp/famic1412/jasentry_sendai/form.cgi

FAX での申込み [PDF:35KB]

<http://www.famic.go.jp/event/jas/3102/sendai.pdf>

○さいたま会場

インターネットでの申込み

https://www.famic.go.jp/famic1412/jasentry_saitama/form.cgi

FAX での申込み [PDF:36KB]

<http://www.famic.go.jp/event/jas/3102/saitama.pdf>

○横浜会場

インターネットでの申込み

https://www.famic.go.jp/famic1412/jasentry_yokohama/form.cgi

FAX での申込み [PDF:36KB]

<http://www.famic.go.jp/event/jas/3102/yokohama.pdf>

○名古屋会場

インターネットでの申込み

https://www.famic.go.jp/famic1412/jasentry_nagoya/form.cgi

FAX での申込み [PDF:35KB]

<http://www.famic.go.jp/event/jas/3102/nagoya.pdf>

○神戸会場

インターネットでの申込み

https://www.famic.go.jp/famic1412/jasentry_kobe/form.cgi

FAX での申込み [PDF:36KB]

http://www.famic.go.jp/event/jas/3102/kobe_okayama.pdf

○岡山会場

インターネットでの申込み

https://www.famic.go.jp/famic1412/jasentry_okayama/form.cgi

FAXでの申込み [PDF:36KB]

http://www.famic.go.jp/event/jas/3102/kobe_okayama.pdf

○福岡会場

インターネットでの申込み

https://www.famic.go.jp/famic1412/jasentry_fukuoka/form.cgi

FAXでの申込み [PDF:35KB]

<http://www.famic.go.jp/event/jas/3102/fukuoka.pdf>

■農薬検査部■

◇農薬登録情報ダウンロード(更新)

<http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

■本部横浜事務所■

◇平成30年度技術講習会「有機JASと有機に係る食品表示の講習会」

[PDF:129KB]

<http://www.famic.go.jp/event/honbu/310222/310222.pdf>

【日時及び場所】平成31年2月22日(金) 13:30～16:00

FAMIC本部横浜事務所 大会議室

(横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎 高層棟4階)

【対象者】新たに有機JASの認証輸入業者になることを検討している事業者及び認証を取得して間もない事業者等

【内容】「輸入食品にかかる有機JASの認証の取得方法等について」

「有機に係る食品表示について～相談事例紹介～」

【定員】34名

【受講料】1,000円(前払い)

【申込締切】平成31年1月25日(金)

定員に達し次第、受付締切

2. 食品の安全に関する情報等

各府省や関連団体等で新規に公開された情報の中から、食品の安全と消費者の信頼の確保に関する情報等を随時掲載しています。

概要等についてはFAMICでまとめたものです。

■内閣府消費者委員会事務局

◇消費者委員会、専門調査会等の開催結果

◆第49回食品表示部会

【日時】平成30年12月19日（水）

【内容】「食品表示基準の一部改正（遺伝子組換え表示）に係る審議」など

<https://www.cao.go.jp/consumer/kabusoshiki/syokuhinhyouji/bukai/049/shiryou/index.html>

■内閣府食品安全委員会事務局■

(1)食品安全委員会、専門調査会等の開催結果

◆第724回食品安全委員会

【日時】平成30年12月18日（火）

【内容】食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関する説明について

・農薬 3品目

[1] アミスルブロム [2] シモキサニル

[3] フルベンジアミド

・農薬 1品目（ポジティブリスト制度関連）

カルタップ、チオシクラム及びベンスルタップ

など

<http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20181218fsc>

◆第181回遺伝子組換え食品等専門調査会[非公開]

【日時】平成30年12月21日（金）

【内容】「食品健康影響評価について意見を求められた遺伝子組換え食品等の安全性評価について（ミラクリン発現トマト TU-IP105B-1（食品・飼料）」など

<https://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20181221id1>

◆第140回肥料・飼料等専門調査会[非公開]

【日時】平成30年12月21日（金）

【内容】「飼料添加物（2-デアミノ-2-ヒドロキシメチオニン銅）の食品健康影響評価について」「動物用医薬品（チルジピロシン）の食品健康影響評価について」「動物用医薬品（チルジピロシンを有効成分とする豚の注射剤（ズプレボ40注射液））の食品健康影響評価について」など

<http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20181221ff1>

(2)食品安全関係情報（最新2週間（平成30年11月17日～平成30年12月7日）の海外情報）

<http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?keyword=%EF%BC%AC%EF%BC%A4%EF%BC>

%95%EF%BC%90&query=&logic=and&calendar=japanese&year=&from=struct&from_year=2018&from_month=11&from_day=17&to=struct&to_year=2018&to_month=12&to_day=07&areaId=00&countryId=000&informationSourceId=0000&max=100&sort_order=date.desc

■ 消費者庁 ■

(1) 豚コレラに関する情報について(平成 30 年 12 月 25 日更新)

http://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_017/

(2) 機能性表示食品制度届出データベース 届出情報の更新

http://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_with_function_claims/index.html#confirmation

(3) 回収・無償修理等情報(食料品等関係)

◆東京都「いわゆる健康食品 全3品」(注意喚起)(対応開始日:平成30年12月18日)

都内事業者に対して立入調査を行い、「ダイエットサプリ」を標ぼうする以下の3製品について任意提出を受け成分検査を行ったところ、医薬品成分である「シブトラミン」が検出されました。そのため、東京都は製品を販売した都内店舗(立川市内)に対し、販売中止及び自主回収を指示するとともに、関係団体へ注意喚起のため情報提供しました。

※以下の3品目が対象

(1) P57 Hoodia (2) LUK-SAM-RONG (3) Help Body slim

<http://www.recall.go.jp/new/detail.php?rcl=00000021649>

(参考)医薬品成分を含有する製品の発見について(平成30年12月18日厚生労働省プレスリリース)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02949.html

◆ドルチェ「ジャム他(瓶詰)5品、菓子4品」(回収)(対応開始日:平成30年12月10日)

(回収等の理由)

・瓶詰の製造許可を取得せずに製造販売をしてしまったため(下記(1)~(5)の商品)

・アレルギー表示の欠落(小麦、卵、乳成分)があったため(下記(6)~(9)の商品)

※以下のものが対象

(1) さくらんぼジャム (2) ブルーベリージャム (3) ベリージャム

(4) 栗のコンポート (5) ラフランスのコンポート(瓶詰) (6) うじ

(7) フランボワーズ (8) カンベルジュ(チョコレート)

(9) ヌガーモンテリマール(あめ)

内容量:(1)~(3) 170g (4) 180g (5) 580g

賞味期限：(1) 2019年3月31日 (2) 2019年4月30日
(3)～(5) 2019年5月31日 (6)～(8) 2019年2月28日
(9) 2019年1月31日

<http://www.recall.go.jp/new/detail.php?rcl=00000021657>

◆高岡市上下水道局 「高岡の水（たかおかのみず）」（回収）（対応開始日：平成30年12月4日）
（回収等の理由：製造工程での異物混入の可能性があることが判明したため）

※以下のものが対象

形態：ペットボトル

内容量：500 ml

賞味期限：2020.04.18

<http://www.recall.go.jp/new/detail.php?rcl=00000021654>

◆いちやまマート 岡谷店 「辛子明太子（切子）」（回収）（対応開始日：平成30年12月9日）

（回収等の理由：加工日及び賞味期限の誤表示）

※以下のものが対象

包装形態：合成樹脂製容器入り

賞味期限：「19.10.31」と表示されているもの

※本来の賞味期限は「18.12.13」です。

加工日：19.2.25

※本来の加工日は「18.12.9」です。

<http://www.recall.go.jp/new/detail.php?rcl=00000021659>

◆オイシス 「うどん（ゆでうどん）」（回収）（対応開始日：平成30年12月20日）

（回収等の理由：表示に記載のないアレルギー「卵」が混入した可能性があるため）

※以下のものが対象

形態：合成樹脂製袋詰

内容量：二〇〇グラム

消費期限：30.12.21

製造者：株式会社オイシス 加古川工場

<http://www.recall.go.jp/new/detail.php?rcl=00000021660>

◆華まる堂 「生菓子：いきなり団子」（回収）（対応開始日：平成30年12月16日）

（回収等の理由：消費期限の誤記載）

※以下のものが対象

形態：1 パック 3 個入

消費期限：2019 年 12 月 16 日の商品（本来は 2018 年 12 月 16 日）

<http://www.recall.go.jp/new/detail.php?rcl=00000021661>

◆山崎製パン 「いもあん&マーガリンコッペパン」（返金／回収）（対応開始日：平成 30 年 12 月 20 日）

（回収等の理由：「いもあん&マーガリンコッペパン」の一部に誤って別製品「ダブルピーナッツコッペパン」を包装したことによる、アレルギー「落花生」の表示欠落）

※以下のものが対象

形態：合成樹脂製袋詰

名称：菓子パン

内容量：1 個

賞味期限：18.12.21

製造者：山崎製パン株式会社（製造所固有記号「YMK」の記載があるもの）

JAN コード：4903110088011

<http://www.recall.go.jp/new/detail.php?rcl=00000021662>

◆ウオロク 「タイ産 若鶏モモ肉（解凍）」（回収）（対応開始日：平成 30 年 12 月 21 日）

（回収等の理由：消費期限の誤記載）

※以下のものが対象

形態：トレー入り包装

消費期限「19.1.18」と記載のあるもの（本来の期限は「18.12.22」です）

販売店舗：ウオロク豊栄店

<http://www.recall.go.jp/new/detail.php?rcl=00000021663>

◆橋本醤油 「あまざけ-美味相伝 / 抹茶あまざけ」（回収）（対応開始日：平成 30 年 12 月 18 日）

（回収等の理由：製品にカビの発生が認められたため）

※以下のものが対象

形態：ペットボトル（500ml）

賞味期限：（あまざけ-美味相伝）2019.2.2、 2019.2.5、 2019.2.12、 2019.3.4、
2019.3.10

（抹茶あまざけ）2019.2.2

<http://www.recall.go.jp/new/detail.php?rcl=00000021682>

◆外間製菓所 「こんぺん 10 個入り」（回収）（対応開始日：平成 30 年 12 月 21 日）

（回収等の理由：アレルギー（乳）の表示欠落）

※以下のものが対象

賞味期限：2018年7月14日～2018年12月28日

販売店舗：外間製菓所 支店

販売日：2018年7月1日～2018年12月15日

<http://www.recall.go.jp/new/detail.php?rcl=00000021683>

(参考)

◆新規登録情報一覧(消費者庁リコール情報サイト)

<http://www.recall.go.jp/new/>

■農林水産省■

(1)不適正表示に対する措置について

◆株式会社リオン・ドールコーポレーション(うなぎ加工品)

農林水産省は、株式会社リオン・ドールコーポレーションにおいて、中国産のうなぎ加工品に国内産である旨を表示して販売していたことを確認しました。このため、平成30年12月21日、リオン・ドールに対し、食品表示法に基づき、表示の是正と併せて、原因の究明・分析の徹底、再発防止対策の実施等について指示を行いました。

http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/181221_24.html

※東北農政局ホームページにも同様の記事が掲載されています。

<http://www.maff.go.jp/tohoku/press/syouan/hyoujikikaku/181221.html>

◆イサン株式会社(調理食品)

農林水産省は、イサン株式会社において、「ベニズワイガニ」を使用した調理食品に「ズワイかに入り」と表示したシールを貼付して販売していたことを確認しました。このため、平成30年12月21日、イサンに対し、食品表示法に基づき、表示の是正と併せて、原因の究明・分析の徹底、再発防止対策の実施等について指示を行いました。

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/181221.html>

※東海農政局ホームページにも同様の記事が掲載されています。

<http://www.maff.go.jp/tokai/press/hyoji/181221.html>

(2)岐阜県における豚コレラの疑似患畜の確認(6例目)について(平成30年12月25日)

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/181225.html>

(3)岐阜県で発生した豚コレラ(豚3例目)に係る移動制限区域の解除について(平成30年12月21日)

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/181221.html>

(4) 豚コレラ関係情報

◆ 豚コレラについて(更新)

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/index.html>

◆ アフリカ豚コレラについて(更新)

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

(5) 鳥インフルエンザに関する情報(更新)

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

(6) 「平成 29 年度遺伝子組換え植物実態調査」の結果について

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouan/181220.html>

(7) 平成 30 年度 肥料の登録(更新)

http://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/kome/k_hiryo/h20_kokuzi/30hiryou.html

(8) 「第 7 回ジャガイモシロシストセンチュウ対策検討会議」(平成 30 年 12 月 14 日開催) 議事概要 [PDF:168KB]

http://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/keneki/k_kokunai/gp/attach/pdf/gpinfo-7.pdf

(9) 東京電力福島第一原子力発電所の事故関連

◆ 東京電力福島第一原子力発電所事故を踏まえた円滑な食品流通の確保に関する情報(出荷制限要請等の状況)について(随時更新)

http://www.maff.go.jp/j/kanbo/joho/saigai/s_ryutu.html

■ 厚生労働省 ■

(1) 食品中の放射性物質の調査結果(平成 30 年 2 ~ 3 月調査分)

放射線量は基準値の設定根拠である年間線量 1 ミリシーベルトの 1 % 以下でした。

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000205937_00004.html

(2) 平成 30 年度モニタリング検査実施通知

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202512.html>

◆ 薬生食輸発 1220 第 1 号「平成 30 年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について(スーダン産ごまの種子の 2,4-D、中国産にんにくの茎のプロシミドン、フィリピン産バナナのピフェントリン及びベトナム産ピタヤ(ドラゴンフルーツ)のメタラキシル及びメフェノキサム) [PDF:53KB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000462583.pdf>

■ 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 ■

（「健康食品」の安全性・有効性情報）

<https://hfnet.nibiohn.go.jp/>

◇ 素材情報データベース（更新）

「茶」「イソフラボン」「n-3系不飽和脂肪酸」などを更新

<https://hfnet.nibiohn.go.jp/notes/detail.php?no=1856>

（参考）

◆ 「健康食品」のホームページ（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/iyaku/syoku-anzen/hokenkinou/index.html>

■ 国立医薬品食品衛生研究所 ■

◇ 食品安全情報（食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報）

<http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/index.html>

◆ 微生物（更新）[PDF:628KB]

<http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2018/foodinfo201826m.pdf>

◆ 化学物質（更新）[PDF:731KB]

<http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2018/foodinfo201826c.pdf>

3. 官報から（平成 30 年 12 月 20 日～平成 30 年 12 月 26 日）

下記の件について官報に掲載されました。

直近 30 日分の官報（本紙、号外、政府調達等）は独立行政法人国立印刷局が提供しているインターネット版『官報』でご覧になれます。

<https://kanpou.npb.go.jp/>

◇ 平成 30 年 12 月 21 日付（本紙第 7415 号）

○ 肥料を登録した件（農林水産二七七二）[告示]

<https://kanpou.npb.go.jp/20181221/20181221h07415/20181221h074150005f.html>

◇ 平成 30 年 12 月 21 日付（号外第 282 号）

○ 動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令の一部を改正する省令（農林水産八〇）[省令]

<https://kanpou.npb.go.jp/20181221/20181221g00282/20181221g002820033f.html>

○しょうゆの表示に関する公正競争規約の一部変更を認定した件（公正取引委・消費者庁一八）[告示]

<https://kanpou.npb.go.jp/20181221/20181221g00282/20181221g002820034f.html>

◇平成 30 年 12 月 26 日付（本紙第 7417 号）

○農薬を登録した件（農林水産二七七六～二七七八）[告示]

<https://kanpou.npb.go.jp/20181226/20181226h07417/20181226h074170003f.html>

○農薬の登録が失効した件（農林水産二七七九）[告示]

<https://kanpou.npb.go.jp/20181226/20181226h07417/20181226h074170003f.html>

4. パブリックコメントに関する情報

各府省では、政策の立案等を行おうとする際に、その案を公表し、様々な立場の方からご意見を提出していただく機会を設け、提出された意見等を考慮して最終的な意思決定を行っています。詳細は各ページをご覧ください。

■募集中のもの【前号掲載分以降】

◇「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件の一部を改正する件（案）」に関する御意見の募集について（厚生労働省）

募集期間：平成 30 年 12 月 19 日～平成 31 年 1 月 4 日

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495180286&Mode=0>

◇「水道水中における農薬類の目標値等見直し（案）」に関する御意見の募集について（厚生労働省）

募集期間：平成 30 年 12 月 25 日～平成 31 年 1 月 25 日

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495180291&Mode=0>

■実施結果【前号掲載分以降】

◇「ゲノム編集技術の利用により得られた生物のカルタヘナ法上の整理及び取扱方針について(案)」に関する意見募集の実施結果について（環境省）

募集期間：平成 30 年 9 月 20 日～10 月 19 日

（結果の公示日：平成 30 年 12 月 21 日）

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=195180033&Mode=2>

◇「動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令の一部を改正する省令案についての意見・情報の募集」の結果について（農林水産省）

募集期間：平成 30 年 11 月 1 日～11 月 30 日

（結果の公示日：平成 30 年 12 月 21 日）

~~~~~

5. ◇◇ 最近の話題・キーワード ◇◇

◆ 日持ち生産管理切り花JASについて ◆

~~~~~

店頭に並んでいる切り花は、見た目が同じでも、生産段階（栽培から出荷まで）の管理の状況により、日持ちに違いがあります。

これまで、切り花には、生産段階（栽培から出荷まで）の管理についての基準がなく、生産者の取り組みに差があり、実際花にどのような管理が行われているかは、見ただけでは判断できませんでした。また、徹底した日持ち管理を行っている輸入品の増加に伴い、国内での日持ち管理のレベルアップも求められていました。

そこで、これらの状況を改善する助けとなるよう、日持ち生産管理の基準が定められました。

日持ち生産管理切り花 JAS では、「日持ち」するために各工程（※）において基準が定められています。例えば、「水揚げ・前処理」の工程では、清潔な状態での作業を義務付けています。花にとって水分はとても重要です。しかし、使用するバケツや水が汚れていては、その汚れや細菌によって茎が詰まってしまう、その後水を吸い上げることができなくなり枯れてしまうからです。

<日持ち生産管理切り花 JAS の基準（※）>

- (1)栽培：病虫害予防のため、ほ場の除草・整理
- (2)採花：強光下での作業や葉がしおれた状態での収穫の禁止
- (3)水揚げ・前処理：清潔な状態での作業、水道水または清澄な水（抗菌剤入り）の使用、必要に応じた品質保持剤の使用
- (4)作業場：病虫害予防のため、作業場の清掃
- (5)採花から出荷前：作業・保管中の温度管理、規定された時間内の速やかな出荷
- (6)出荷：直射日光等にさらされない状態、15度以下での運搬

このような管理基準により、花の日持ちを悪くする要因を減らし、生産、流通、小売の一貫した日持ち生産管理の第一歩となります。

JAS マークが付いた花は、商品の見た目からは知ることができない「日持ち生産管理」の担保となります。これらが消費者の選択のきっかけとなり、国内における切り花の生産量、消費量の増加や輸出拡大に繋がることを期待しています。

日持ち生産管理切り花 JAS の詳細は以下の農林水産省 HP をご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/jas/jas_kikaku/attach/pdf/kikaku_itiran2-4.pdf

なお、来年 2～3 月、全国の FAMIC において、新たな JAS 制度説明会を開催しますので、是非ご参加ください。詳細は、FAMIC ホームページや本号のメルマガを参照願います。

★ ☆ 編集後記 ☆ ★

最後までお読みいただきありがとうございます。

新年まで残りわずかとなりました。そろそろ来年のカレンダーを飾ろうと思いますが、そのカレンダー、やはり 4 月 30 日から 5 月 2 日の 3 日間が黒字になっていました。どうも気になるので我が家では赤丸を附して飾ろうと思います。

次号(第 762 号)の発行は新年 1 月 9 日(水) 予定です。本年も本メールマガジンのご愛読ありがとうございました。皆様、よいお年をお迎えください。

食の安全を支える FAMIC の広報誌『大きな目小さな目』秋号発行中！

秋号の主な掲載記事です。ぜひお読み下さい。

- 美しさをいつまでも！～花の日持ち管理～
- 麦類の麦角アルカロイドを分析する
- とうもろこしのお話
- 農薬の安全と品質を確保するために
- 調査研究発表会を開催します

電子版は下記アドレスからご覧いただけます。

http://www.famic.go.jp/public_relations_magazine/kouhoushi/index.html

また、スマートフォン、タブレット端末などでも読める EPUB 版も発行しています(※専用アプリのダウンロードが必要です。)。詳細は下記アドレスを参照してください。[PDF：68KB]

http://www.famic.go.jp/public_relations_magazine/kouhoushi/epub-eturann.pdf

なお、お近くの図書館でも紙版が閲覧できるよう取り組んでいます。(閲覧できない場合はご一報ください。)

～ご利用に当たって～

当メールマガジンで紹介しているリンク先には一部 PDF ファイルを利用しているものがあります。

PDFファイルをご覧頂くためには、下記アドレスから「Adobe Reader」をダウンロードしてください。

<https://get.adobe.com/jp/reader/>

[FAMIC メールマガジン]

発行：独立行政法人農林水産消費安全技術センター

消費安全情報部 情報管理課

(〒 330 - 9731 さいたま市中央区新都心 2 - 1

さいたま新都心合同庁舎検査棟)

URL <http://www.famic.go.jp/>

<メールマガジンのバックナンバーはこちら>

http://www.famic.go.jp/mail_magazine/back.html

<配信中止・配信先変更はこちら>

http://www.famic.go.jp/mail_magazine/stand.html

<ご意見・ご要望・ご感想はこちらへお寄せください>

<https://www.famic.go.jp/docs/reference/hirobaform/index.html>